



シラバス参照

タイトル「2014年度 経済学部シラバス」、フォルダ「2014年度 経済学部シラバス-専門科目(基礎専門科目)」
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	経済原論																																																																			
担当教員	石橋 貞男																																																																			
対象学年		クラス	E1																																																																	
講義室		開講学期	前期																																																																	
曜日・時限	火3,金2	単位区分																																																																		
授業形態	講義	単位数	4																																																																	
準備事項																																																																				
備考	標準履修年次 2年生																																																																			
科目名(英語表記)	Principle of Political Economy																																																																			
開設学科	経済学科																																																																			
研究室	E-420																																																																			
オフィスアワー	金曜 16:30~17:30																																																																			
授業の概要	<p>資本主義経済システムの原理的な理解を課題とします。商品・貨幣・資本という基礎的な概念ならびに資本主義経済の内的構造の分析を前提として、本講義では、資本主義経済の編成機構を具体的に明らかにします。</p> <p>この編成機構の分析は、産業資本・流通業資本・金融業資本といった諸資本への分化の必然性を明らかにするとともに、地代の根拠を説明します。最後に、景気循環の過程を見ることによって資本主義経済の動的な編成過程を解明します。</p>																																																																			
授業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>ガイダンス</td><td>16</td><td>銀行業資本②：決済システム</td></tr> <tr><td>2</td><td>序論</td><td>17</td><td>銀行業資本③：商業信用から銀行信用</td></tr> <tr><td>3</td><td>産業資本の概念</td><td>18</td><td>銀行業資本④：信用創造のしくみ</td></tr> <tr><td>4</td><td>産業資本の競争①：資本と会計</td><td>19</td><td>銀行業資本⑤：中央銀行と金融政策</td></tr> <tr><td>5</td><td>産業資本の競争②：資本と利潤率</td><td>20</td><td>証券業資本①：証券業の本質</td></tr> <tr><td>6</td><td>産業資本の競争③：資本の部門間競争</td><td>21</td><td>証券業資本②：債券価格と利回り</td></tr> <tr><td>7</td><td>産業資本の競争④：資本の部門内競争</td><td>22</td><td>証券業資本③：株式</td></tr> <tr><td>8</td><td>産業資本の競争と土地所有①：超過利潤と地代</td><td>23</td><td>保険業資本①：保険のしくみ</td></tr> <tr><td>9</td><td>産業資本の競争と土地所有②：地代の3形態</td><td>24</td><td>保険業資本②：保険業の本質</td></tr> <tr><td>10</td><td>流通業資本①：流通業の本質</td><td>25</td><td>市場型間接金融①：投資信託</td></tr> <tr><td>11</td><td>流通業資本②：商業資本の機能分化</td><td>26</td><td>市場型間接金融②：証券化商品</td></tr> <tr><td>12</td><td>流通業資本③：商業労働と商業利潤</td><td>27</td><td>景気循環：好況</td></tr> <tr><td>13</td><td>金融業資本①：金融業の本質</td><td>28</td><td>景気循環：恐慌</td></tr> <tr><td>14</td><td>金融業資本②：3つの金融</td><td>29</td><td>景気循環：不況</td></tr> <tr><td>15</td><td>銀行業資本①：銀行業の本質</td><td>30</td><td>まとめ</td></tr> </tbody> </table>	回	内容	回	内容	1	ガイダンス	16	銀行業資本②：決済システム	2	序論	17	銀行業資本③：商業信用から銀行信用	3	産業資本の概念	18	銀行業資本④：信用創造のしくみ	4	産業資本の競争①：資本と会計	19	銀行業資本⑤：中央銀行と金融政策	5	産業資本の競争②：資本と利潤率	20	証券業資本①：証券業の本質	6	産業資本の競争③：資本の部門間競争	21	証券業資本②：債券価格と利回り	7	産業資本の競争④：資本の部門内競争	22	証券業資本③：株式	8	産業資本の競争と土地所有①：超過利潤と地代	23	保険業資本①：保険のしくみ	9	産業資本の競争と土地所有②：地代の3形態	24	保険業資本②：保険業の本質	10	流通業資本①：流通業の本質	25	市場型間接金融①：投資信託	11	流通業資本②：商業資本の機能分化	26	市場型間接金融②：証券化商品	12	流通業資本③：商業労働と商業利潤	27	景気循環：好況	13	金融業資本①：金融業の本質	28	景気循環：恐慌	14	金融業資本②：3つの金融	29	景気循環：不況	15	銀行業資本①：銀行業の本質	30	まとめ			
回	内容	回	内容																																																																	
1	ガイダンス	16	銀行業資本②：決済システム																																																																	
2	序論	17	銀行業資本③：商業信用から銀行信用																																																																	
3	産業資本の概念	18	銀行業資本④：信用創造のしくみ																																																																	
4	産業資本の競争①：資本と会計	19	銀行業資本⑤：中央銀行と金融政策																																																																	
5	産業資本の競争②：資本と利潤率	20	証券業資本①：証券業の本質																																																																	
6	産業資本の競争③：資本の部門間競争	21	証券業資本②：債券価格と利回り																																																																	
7	産業資本の競争④：資本の部門内競争	22	証券業資本③：株式																																																																	
8	産業資本の競争と土地所有①：超過利潤と地代	23	保険業資本①：保険のしくみ																																																																	
9	産業資本の競争と土地所有②：地代の3形態	24	保険業資本②：保険業の本質																																																																	
10	流通業資本①：流通業の本質	25	市場型間接金融①：投資信託																																																																	
11	流通業資本②：商業資本の機能分化	26	市場型間接金融②：証券化商品																																																																	
12	流通業資本③：商業労働と商業利潤	27	景気循環：好況																																																																	
13	金融業資本①：金融業の本質	28	景気循環：恐慌																																																																	
14	金融業資本②：3つの金融	29	景気循環：不況																																																																	
15	銀行業資本①：銀行業の本質	30	まとめ																																																																	
到達目標	資本主義経済システムの編成機構の原理的な理解ができ、現状についても原理的な観点から解釈できるようになる。																																																																			
成績評価方法	定期試験(70%)、レポート提出(10%)、小レポート(20%：授業中4回×5%)によります。																																																																			

教科書	小幡道昭著『経済原論－基礎と演習－』東京大学出版会，2009年。
参考書	石橋貞男著『資本と利潤』税務経理協会，1992年。
授業時間外学習	準備学習と復習に一定の自主的学習が必要です。
受講を推奨する関連科目	「市場経済論」を受講しておくことが望ましい。
履修上の注意・メッセージ	講義計画は予定であり，進み具合により変更することがあります。

